

土木には、みんなの「こうなるといいな」を実現していく力があります。

東京湾アクアライン

対岸が道路で結ばれてとても便利になりました。

「東京湾アクアライン」は、東京湾をはさんだ神奈川県と千葉県を結ぶ海の道。海底トンネルと橋からできており、1997年に完成したビッグプロジェクトです。横断道路の完成は、京浜地域と房総地域の距離をグンと縮め、モノの輸送や人々の移動、観光などに役立っています。



海の上を走る横断道路(全体の長さ=約15.1km)



海底トンネルを掘るシールドマシン

[拡大写真]



川崎人工島換気塔の工事

本州四国連絡橋

本州と四国が結ばれて、生活や経済が豊かになりました。

「本州四国連絡橋」は、四国と本州を陸路で結ぶという夢をかなえたビッグプロジェクトです。四国と近畿地方、中国地方がひとつになって、とても便利になりました。地元の人々の生活をいきいきとさせる効果もあがっています。



[拡大写真] 本州四国連絡橋のひとつ、1998年に完成した明石海峡大橋(橋の長さ=3,911m)

宮ヶ瀬ダム

東京ドームの約100倍の広さがある、首都圏最大のダムです。

たくさんの人たちが生活し、さまざまな建物や施設が集まっている首都圏では、飲み水をはじめとした大量の生活用水が必要です。また、洪水からみんなの命と財産を守るためにもダムが必要です。

「宮ヶ瀬ダム」は、首都圏最大の「水がめ」。湖面の広さは、東京ドームの約100倍あり、総貯水量は芦ノ湖と同じくらいのとても大きなものです。



相模川水系の中津川に設けられている宮ヶ瀬ダム(堤体の高さ=156m、総貯水量=約2億立方メートル)